

平成17年度第2回大学院総合理工学研究科教授会議事要録

日 時：平成17年5月25日（水）15：40～17：05

場 所：大学院4号館大会議室

出席者：石原研究科長ほか88名

配布資料（教務案件）

- 2-1 兼任教員について
- 2-2 併任教員について
- 2-3 平成17年度授業関係について
- 2-4 指導教員の変更について
- 2-5 研究指導の委託について
- 2-6 研究指導の受託について
- 2-7 他大学院における既修得単位の認定について
- 2-8 平成18年度大学院総合理工学研究科学内収容人員について
- 2-9 論文提出による博士の審査員指名について
- 2-10 論文提出による博士の学位授与について
- 2-11 平成17年度10月入学大学院国際大学院コース（海外出願）入学試験合格者の決定について

配布資料（その他の案件）

- 2-1 第2回大学院総合理工学研究科基幹講座教員会議題

- 参考資料
1. 国立大学法人東京工業大学非常勤教員等の選考及び賃金等に関する規則一部抜粋
 2. 教員選考のための資料添付に関する申合せ
 3. 客員研究員の受入れ及び受入れ期間変更について
 4. 東京工業大学特別研究員の称号付与について
 5. 大学院総合理工学研究科特別研究員の呼称付与について

○定足数 現在員204名、公務欠席80名、定足数63名に対して出席者89名で教授会成立

○第1回大学院総合理工学研究科教授会議事要録を承認した。

I. 審議事項

1-1. 兼任教員について

議長から、資料2-1（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-2. 併任教員について

議長から、資料2-2（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-3. 平成17年度授業関係について

議長から、資料2-3（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-4. 指導教員の変更について

議長から、資料2-4（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-5. 研究指導の委託について

議長から、資料2-5（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-6. 研究指導の受託について

議長から、資料2-6（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-7. 他大学院における既修得単位の認定について

議長から、資料2-7（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-8. 平成18年度大学院総合理工学研究科学内収容人員について

議長から、資料2-8（教務）に基づき説明及び昨年からの知能システム科学専攻が収容人員の見直しを要望していることについて説明があり、それに対する算出方法の見直し案として、

(1) 基幹講座連携分野の学内収容人員の算出基礎を全ての専攻について教員（定員）あたり1名とする。

(2) 各専攻の学内収容人員の総和が予算定員の1.3倍を超える場合には、以下の順番により専攻の学内収容人員を1名減じ、許容範囲内に収める。

2-1) 前年度に定年退職した教員のいる専攻（専攻数が削減の必要数を上回る場合は、学内収容人員を1名減じる専攻をくじ引きで決める。）

2-2) 2-1)の方法で必要数を満たせない場合は、2-1)に該当する専攻を除いた専攻で本年度の仮想倍率（昨年度の志願者数/（学内収容人員-1））を計算し、倍率の低い専攻から順次1名の人員を削減する。

2-3) 必要数が専攻数（11専攻）を上回る場合には別途協議する。

こととしたい旨の説明・提案があり、また、今年度は（1）によると学内収容人員が予算定員を1名超えるが、2-1)により減員する専攻を決定した旨の説明があり、審議の結果、原案の修正をし、6月の教授会に改めて付議することとした。

1-9. 論文提出による博士の審査員指名について

議長及び関係専攻長から、資料2-9(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-10. 論文提出による博士の学位授与について

議長から、現在員204名、公務欠席80名、定足数83名に対して、出席者89名で定足数を満たしている旨報告があった。

議長及び関係専攻長から、資料2-10(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

1-11. 平成17年度10月入学大学院国際大学院コース(海外出願)入学試験合格者の決定について

議長から、資料2-11(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2. 基幹講座教員会における審議について

議長から、基幹講座教員会における審議及び教育研究評議会・部局長等会議報告等について資料2-1に基づき報告・説明があり、これを了承した。

3. 基幹講座教員選考委員会の設置について

材料物理学専攻 量子表面講座 表面物質分野 教授

議長から、標記選考委員会の設置について、関係教員4名から願い出があり、「教授選考のための研究教育分野の設定について」が理事・副学長（企画担当）から承認された旨の説明の後、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、本研究科委員5名、他部局委員2名、次点2名を選出した。

4. 21世紀COEプログラム「分子多様性の創出と機能開拓」教員選考委員会について

議長から、標記選考委員会については、平成16年9月22日開催の教授会において、特任助教選考委員会として設置したものであるが、「国立大学法人東京工業大学非常勤教員等の選考及び賃金等に関する規則」の解釈に誤りがあったため、改めて同選考委員会を同規則第4条第3項に該当する教員選考委員会として認めていただきたい旨の提案の後、なお、本選考委員会委員の構成員5名が全員教授であるため、今後教授に相当する非常勤職員を選考する場合にも対応できる旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 協力講座講師選考について

(1) 材料物理学専攻 材料構造設計講座 講師

議長から、専攻長より、標記の教員選考について報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「G」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付なし、可否投票も行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

(2) 材料物理学専攻 低負荷物質合成講座 講師

議長から、この講座の原籍講座である応用セラミックス研究所の講師選考が5月18日開催の同研究所教授会で承認され、6月1日付けで発令される予定であり、専攻長から原籍講座の講師を候補者として、協力講座講師選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料に関する申合せ」の区分「H」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付なし、可否投票も行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から候補者について、説明の後、審議の結果、これを承認した。

6. 基幹講座助教選考について

知能システム科学専攻 創発システム講座 創発社会システム分野 連携助教

議長から、標記教員選考委員会委員長 山村教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「A」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報

告・説明があり、次いで委員長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

7. 基幹講座教授選考について

知能システム科学専攻 創発システム講座 創発社会システム分野 連携教授

議長から、標記教員選考委員会委員長 山村教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「A」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで委員長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

II. 報告事項

1. 客員研究員の受入れ及び受入れ期間変更について

議長から、5月18日開催の専攻長会議において、参考資料3のとおり承認した旨の報告があった。

2. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

議長から、5月18日開催の専攻長会議において、参考資料4のとおり承認した旨の報告があった。

3. 大学院総合理工学研究科特別研究員の呼称付与について

議長から、5月18日開催の専攻長会議において、参考資料5のとおり承認した旨の報告があった。

4. 各種委員会報告

山下教育委員会委員長から、5月13日～14日に行われたオープンキャンパスについて、報告があった。

以上